

MobileGateway バージョンアップ内容 (Ver 2.04R01 → Ver 3.00R00)

2004年4月28日
パナソニック ソリューションテクノロジー(株)

- ・MobileGatewayが Ver 3.00R00 にバージョンアップされました。
変更点は以下の通りです。

サーバー	UNIX版	6.12R00以上
	WindowsNT版	6.12R00以上

バージョンアップ内容

AIX5.xおよびLinuxに対応しました。

認証コードでのログイン方法を変更しました。

ユーザーコードの代わりに認証コードを入力するようになります。

※認証コードでのログイン時はユーザー情報設定の「パスワード表示」設定が無効になります。

ユーザー情報設定に、絵文字表示をiモード端末でのみ表示するオプションが追加されました。

システム休止情報に対応しました。

休止設定された機能は使用できなくなります。

メール機能が変更されました。

Webクライアントのアドレス帳が使用可能になりました。

ユーザー情報設定で使用有無を設定できます。

アドレス帳のソート有無をユーザー毎に設定できるようになりました。

※アドレス帳の取得に時間がかかる場合は、ユーザー情報設定でアドレス帳のソートを行わないように設定してください。

※Webクライアントのアドレス帳を使用する場合は無効です。

ユーザー情報設定項目 [次メール自動表示] のデフォルトが変更されました。

[自動表示する] がデフォルトになります。

IMAP4メールの未受信／受信済が、メールサーバーの未読／既読と連動するようになりました。

IMAP4メールに、本システムでのみ受信済状態となる「モバイル済」が追加されました。

POP3/IMAP4メールに、受信済にしたメールを未受信に戻す機能が追加されました。

メール参照画面にも、メールの状態を表す絵文字が表示されるようになりました。

各メール一覧画面の [1]先頭 を先頭ページのみ [1]リフレッシュ に変更し

ました。

この [1]リフレッシュ 機能でのみ、メール一覧の再取得を行います。

各メール一覧画面の最終ページに [4]最終頁 を表示しないようにしました。

本システムメールの受信済一覧に、モバイル済メールを一括で受信済にする機能[9]一括受信済へ が追加されました。

※未受信一覧からの一括受信済一覧ではモバイル済メールを受信済にすることはできません。

POP3/IMAP4メールの件数制限を、プロトコル別に設定するように変更しました。

US-ASCII, X-SJIS, UTF-7, UTF-8 でエンコードされているメールにも、一部対応しました。現在は、POP3/IMAP4メールヘッダーのみ対応しています。

スケジュール機能に変更されました。

※現在PtoPには未対応です。

会議開催スケジュールに対応しました。参照および出欠処理が行えます。

各画面の操作方法が変更されました。詳細は HELP を参照してください。

不具合修正

POP3/IMAP4メールのヘッダー情報が、一部取得できない場合がある不具合を修正しました。

ソート条件を [デフォルト] に設定している場合、本システムメールのメール一覧を表示する時に、パラメーターエラーが発生する場合がある不具合を修正しました。

POP3/IMAP4メールで、UUENCODE形式のメールを正しく解析できない場合がある不具合を修正しました。

POP3/IMAP4メールの送信およびPOP3メールの受信で、先頭がピリオドで始まる行の先頭ピリオドが、増減してしまう不具合を修正しました。

IMAP4メールサーバーへのログインに失敗した場合に、エラーメッセージが表示されない不具合を修正しました。

IMAP4メールサーバーへログインする際に、')などの記号をユーザーコードやパスワードとして認識できない不具合を修正しました。

メール参照時に、Internal Server Error が発生してしまう場合がある不具合を修正しました。

ToDo一覧画面のログが、ログファイルに正しく出力されない不具合を修正しました。

環境設定ツールの管理地域情報設定で設定した [進行履歴最大表示件数] が、ワークフローの履歴参照画面に正しく反映されない不具合を修正しました。

ログインに失敗した場合に、サーバーとの通信が正しく終了されない不具合を修正しました。

POP3/IMAP4メール利用時のメモリリークおよびリソースリークを解消しました。

環境設定ツール「不要データ削除」が、削除できないファイルがある場合に、常駐を終了してしまう不具合を修正しました。